

2019年11月18日
株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ

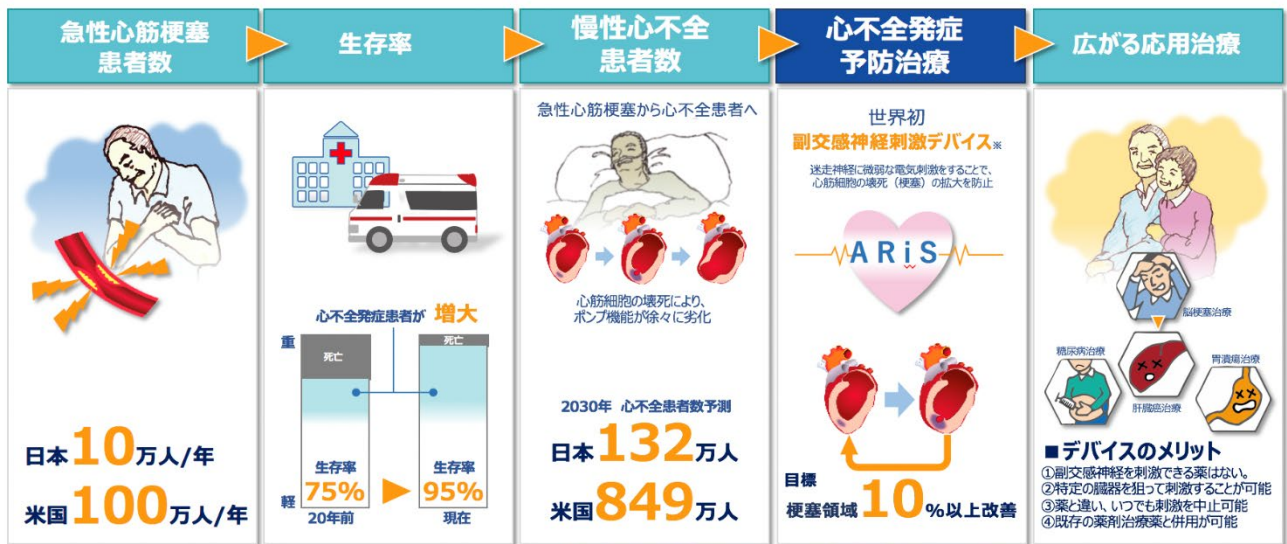
キャピタルメディカ・ベンチャーズ 心筋梗塞領域縮小システムを開発するアドリアカйм株式会社に出資

株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ（東京都港区、代表取締役：青木武士）は、「ヘルスケア・ニューフロンティア・ファンド」において、電氣的自律神経刺激を用いた心筋梗塞領域縮小システムを開発する、医療機器スターアップのアドリアカйм株式会社（東京都八王子市、代表取締役：小林正敏）に出資をいたしました。

世界では高齢化に伴う心不全患者の数は急激な増加の一途をたどっています。2030年には日本では心不全患者数132万人、米国でも849万人になると予想され、米国では7兆8,761億円ものコストが発生すると予測され、大きな課題とされています。

心不全に至る主要因は、急性心筋梗塞を起こした重症患者が、より重篤な心不全を発症してしまうことにあります。当社は、心不全発症を予防する心筋梗塞患者の為の治療デバイスの開発を行っております。

今回新たに調達した資金を有効的に活用し、革新的医療機器のグローバル展開の加速に向けて取り組んでまいります。



■株式会社キャピタルメディカ・ベンチャーズ

病院の経営支援や高齢者施設を運営する株式会社キャピタルメディカのコーポレートベンチャーキャピタル。キャピタルメディカのネットワークを活かし、投資先ベンチャーに対し、全国の医療機関と高齢者施設を実証フィールドとして提供することができる日本で唯一のヘルスケア特化型ベンチャーキャピタルとしてヘルスケア領域でのイノベーションを推進し、社会に貢献しています。

- 所在地：東京都港区虎ノ門1丁目2-3 虎ノ門清和ビル
- 代表取締役：青木 武士
- 事業内容：ヘルスケア領域のベンチャー投資/セミナー・勉強会の開催/経営支援
- 資本金：1億円
- ホームページ：<http://capimedi.com/cmv/>